

思い出『広報映画 BEST GUY』 千鷲会広報部長 渥美 伸悦



映画『BEST GUY』は日本版「トップガン」を目指した作品である。航空自衛隊が全面協力、千歳基地がロケ地、主演に織田裕二氏と財前直見氏、監督は「遠山の金さん」シリーズ等の村川透氏、撮影監督は「天国にいちばん近い島」の阪本善尚氏で1990年12月に公開された。

当初台本の舞台は2003飛行隊、Tu-95が消息を絶つという導入部であったが、撮影の進行に伴い内容が変更された。

題名の『BEST GUY』とは、村川監督が、201飛行隊指揮所にBEST GUYと表記された顔写真を目にしたことでタイトル決定となった。

私は後席に乗り込み、8kgを超える映画用カメラ操作の慣熟及び、空中撮影を把握するために空撮の検証を繰り返し、これは事実上の先行撮影であった。

動画の撮影は写真とは違い、撮影中はカメラを揺らさないこと、風防への影(自分の写り込み、そしてコクピットに持ち込む3個のフィルムマガジン取扱い、更にファインダーで制限される視界とGによる吐き気との戦いもあった。

時折、前席から「大丈夫か？」私は「大丈夫な筈ないだろう！」と言いたいところだが、「気遣い無用！」と見栄をはった。

パイロットからの気遣いを感じながらも、上手く伝わらない意思と、互いの職種に対する誇りとで、時としてコクピット内では激しい意見交換もあった。

試写の度に阪本撮影監督から厳しく指導(叱責)される状況でもあった。これを見かねた当時の飛行群司令が「撮影監督も空撮、如何ですか？」の一言で、監督自ら空撮を実施することになった。

初めての空撮を終え「今までの非礼をお詫びします、ご苦労が良く解りました」と・・・引き続き私が空中場面的に、通常の待機所の

を担当することとなった。更に試写やミーティング毎に空中戦の場面が増える状況となり、極めつけが、当時の空幕長の発案による『EAGLE BEAR』と称した、『防衛白書』用に領空領犯処置実施中のF-15と対象機Tu-16の写真撮影を第一目録として、通常待機所の

整備員数で、3度も3機での緊急発進を行った事である。この領空領犯措置の場面は、諸事情により御蔵入りとなり、やむを得なく同じ様な状況がCG合成された。

映画の公開は、第一次湾岸戦争勃発と重なったためか、あまり注目されなかったのが残念である。

北海道大震災で思うこと

9月6日午前3時過ぎ、突然の揺れと大きな音で目が覚めた。ベッドの上で揺れが収まる迄の間、建物がギンギンときしむ音や食器の割れる音がする。やっこのことで揺れが収まり、2階リビングに上がると足の踏み場も無いほど物が散乱していた。TVを点けると地震速報が流れ、厚真町震度7・千歳市震度6弱、これほど大きな地震は経験したことがなく本当にすごい揺れだった。そして妻とお互いの無事を喜んだ。それから10分程たっただろうか、突然の停電、窓から隣近所を見渡しても街灯も消え一面真っ暗。

外に出てみる。お隣さんも不安そうな顔で出て来た。お互い無事な顔を見て安心。それから自宅周りを懐中電灯で照らしながら被害の確認、幸いどこも壊れてはいなかった。その時の夜空は快晴で満天の星空、とてもきれいで普段より輝いて見えていた。

その後、妻と二人で町内の独居老人宅へ、皆さん無事を確認して帰宅するとすっかり夜が明けていた。朝食はカセットコンロでお湯を沸かし味噌汁と昨夜の残りご飯を済ませた。暫くして道東の義父から電話があり、停電は北海道全域の「ブラックアウト」と知らされた。

すぐ復旧すると思っていた電気はなかなか復旧せず、元に戻ったのは42時間後。発災12時間ぐらいたった。国内から安否の問いに返信もできず、不安な2日間であった。唯一断水がなかったのでトイレ等は普通に使用しても助かった。

これまでに技術の進歩で携帯やGPS等、いろいろ便利になり普通でなかったことが、普通にできるようになった。今回はこれまで経験したことがない「ブラックアウト」が起き、普通だったことが普通でなくなった。

自然は容赦がない、前日は台風



最後に幸せとは：「平凡な普通の日々が幸せ」北海道が一日も早く普通の日々に戻ることを祈ります。

※今また余震、想定外の事態でも慌てず、まず身の安全を確保。

(広報部 Y・T)

春の叙勲
平成30年危険業務従事者叙勲受章
4月29日千鷲会会員で受章されました方を紹介します。

《瑞宝単光章》
立石 昇 会員

受章おめでとう
ございます

千鷲会の会員数
(9月22日現在)

正会員	603名
賛助会員	
団体	19社
個人	14名

各紹介

物故会員
1月 千葉 英雄(弥生)
6月 藤井 孝典(弥生)
8月 堤 佳計(旭ヶ丘)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

お知らせ
【秋の懇親会】
11月24日(土) 18時
於・リアン開催予定

細部は、後日ご案内致しますので、多数のご参加お待ちしております。